

コミュニティ・スクールだより

令和2年2月14日号
山田中学校学校運営協議会

令和元年度も終盤を迎えました。12日(水)は学校参観日でした。1年生は参観授業の後、学年懇談で来年度の修学旅行や進路への意識付けについて説明がありました。2年生は立志式の後、学級懇談で修学旅行を含めた今年度の振り返りと来年度のこと、特に1年生同様進路への意識付けが話題の中心となりました。3年生は、学級懇談で卒業式へ向けての心構えが中心となりました。受験は都城高専と県立高校の一般入試を残すだけとなり、合格発表後の動きについても確認されました。

さて、2月13日(木)に第4回山田中学校学校運営協議会が開催されました。この日は授業を参観していただいた後、今年度の本校の教育活動を振り返り、成果と課題について様々なご意見をいただきました。いただいたご意見を参考にして、次年度以降のよりよい学校づくりに努めていきたいと思えます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◇第4回学校運営協議会

【日程・内容】

内 容	時 間
1 授業参観	14:20~14:40
2 学校運営協議会 (1) 市民憲章朗読 (2) 今年度の成果と課題 (3) 学校評価についての説明 (4) 学校評価についての協議 (5) 次年度の教育課程その他	14:45~16:00



【協議内容】

- 1 学力の向上について
 - 生徒の家庭学習習慣の定着と保護者の学習に対する意識を高める手立てをとって欲しい。
 - キャリア教育を充実させ、将来への見通しを立て、目標に向かって頑張る生徒を育成して欲しい。
- 2 豊かな心の育成について
 - ピア・サポート活動をとおして他者への思いやり、優しさが育ってきている。これが地域への関心やボランティア活動の高まりにつながっていくのではないかな。
 - 次年度は生徒の生活習慣の改善のためにも、メディアコントロールについての校内研究を推進して欲しい。
- 3 体力の向上について
 - 参加率100%を目指して部活動への入部を推奨し、体力の向上を図って欲しい。
 - 保護者の理解も得ながら、車での送迎を控え、徒歩や自転車で登下校させることで、体力の向上にもつながるのではないかな。
 - 外で過ごす時間を確保するために、メディアコントロールを推進する必要がある。
- 4 地域に貢献する人材の育成について
 - 地域のボランティア活動への参加状況は良く、生徒は一生懸命やってくれている。
 - 今後もボランティア手帳や認定証制度などの活用により、ボランティア活動への積極的な参加を促し、地域へ貢献する生徒を育成して欲しい。
 - 生徒の地位への関心を高めるには、保護者や地域住民の地域行事への関心を高めることが必要である。
- 5 PTA活動の様子
 - ホームページの工夫により、保護者の学校行事への参加率が高まった。
 - PTA活動をさらに活性化するためには、PTA役員が地域へ出向いて、PTA活動への関心を高めるともっといいのではないかな。